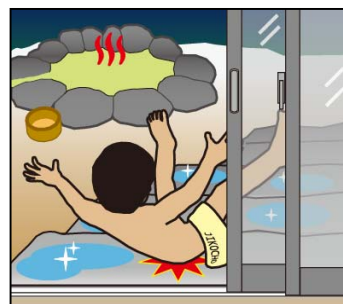


急に寒くなったときの 露天風呂の階段や床の凍結にご用心!!

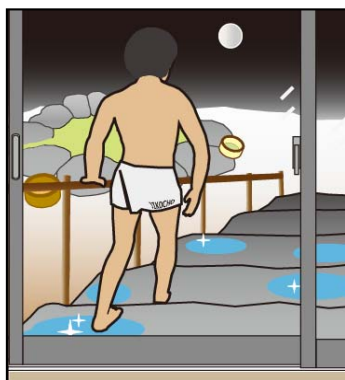
まだ紅葉の季節の11月、急に寒くなって雪が降った日に、露天風呂の階段の表面が凍っているのに気が付かず、滑って転んで骨折するという事故の申出がありました。



アドバイス!

★特に、急に寒くなったと感じる時期に露天風呂を利用する場合、施設によっては凍結防止対策がとられていないおそれもあります。凍結防止対策がとられていても足元にはご注意ください。

- 内風呂などの室内から露天風呂へ出る際の最初の一步は特にご注意ください。
- 手すりにつかまり、ゆっくりと一歩ずつ。
- お年寄りや子どもが露天風呂に入るときは、誰かが付き添いましょう。



★事故を繰り返さないように、気候の変化に応じた早めの対策を。

【対策例】

- わかりやすく注意喚起表示をする。
- 手すりを設置する。
- 滑り止めマットを置く。
- 凍結防止用温水パイプを設置する。



これからの寒い時期、露天風呂の床や階段の表面などが凍っているおそれがあります。滑らないように気を付けて、温泉を利用したいですね。

(注) この参考情報は申出事案に関連した一般的な情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。